

令和3年2月吉日

参加者 各位

関東甲信越地区小学校長会連絡協議会
第73回関東甲信越地区小学校長研究協議会
栃木大会実行委員長 栗原 武夫

第73回関東甲信越地区小学校長研究協議会 栃木大会 ご案内

早春の候、会員各位におかれましては、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

さて、新型コロナウイルス感染症の収束と今後の状況が見通せない中、当初の計画を何度も修正し、次ページにあるような「新型コロナウイルス感染防止対策」を基に3密を避け感染リスクをできる限り減らす対策を講じながら、令和3年6月17日(木)、18日(金)の両日に第73回関東甲信越地区小学校長研究協議会栃木大会を、宇都宮市において開催する準備を進めているところです。

栃木大会では、全国連合小学校長会が令和2年度から新たに掲げた「自ら未来を拓きともに生きる豊かな社会を創る 日本人の育成を目指す小学校教育の推進」の大会主題のもと、「学びを生活に生かしながら 新たな価値を生み出し 持続可能な社会の創り手となる子どもを育む学校経営」を副主題に、5研究領域・12分科会・20分散会で研究協議を行います。分散会では、各都県の先進的な実践について情報共有を行いながら、克服すべき課題や校長が果たすべき役割、発揮すべき指導性について究明します。

記念講演では、株式会社 感性リサーチ 代表取締役社長、感性アナリスト、随筆家としてテレビや企業セミナーなどでご活躍の黒川伊保子氏をお招きし、お話を伺います。ヒトと人工知能の対話研究の立場から、コミュニケーション・サイエンスの新領域を拓いた、感性研究の第一人者です。男女の脳の「とっさの使い方」の違いを発見し、人類のコミュニケーション・ストレスの最大の原因を解明した先生の研究は、学校現場において組織力向上を目指している私たちに多くの示唆を与えてくださることと思います。

つきましては、栃木大会に多くの会員の皆様のご参加を賜りますようご案内申し上げます。